



ライトボディ

互いに影響を与え合うエネルギー体

普段は、描かされているという感覚はありません。でも、この絵は「絶対に描かなければいけない」と感じた作品のひとつで、聖なる幾何学模様の「フラワー・オブ・ライフ」から着想を得たもの。中心にある光の柱と周りの同心円のようなものは、「トラス」というエネルギー体。この中心に人が立つと、このようなエネルギー場ができるというイメージです。目には見えないけれど、あらゆる物質にこうしたエネルギーフィールドが存在し、互いに影響を与え合っています。私たちがエネルギー体だということを思い出してもらうために描きました。

水口さんが描く エネルギー アートの世界

それぞれの作品を、
水口さんが解説します。

魂の愛

至高の愛の チャクラのパワー

ライトボディになった時、初めて開くチャクラを「愛の花」として表現。生まれてきた目的とは、人が本来持つ神の意識の状態になること。一般的には注目されていませんが、ハートの上、喉の下にあるチャクラ（真ん中の花）はライトボディを作るためのチャクラです。人が愛そのものになった時、このチャクラが開き、光の体へと変容し、どこにでもテレポートすることが可能になるようです。



宇宙創生

宇宙の記憶を再現

全体に描かれた大きく流れるような線は、シリウス系の文字だと感じています。文字の意味は分かりませんが、いったん、この文字の自動書記が始まると、延々と書き続けることもあります。



水口さんによる魂のエネルギーの色の意味

● 赤	生み出す力
● オレンジ	行動力
● 黄	喜び、知的探究心、好奇心
● 緑	ヒーリング能力
● ピンク	慈愛、無条件の愛
● 青	宇宙の英知、平和
● 紫	霊性の高さ
● 白	純粋、神との繋がり
● ゴールド	人類愛、神の愛
● シルバー	神の意志を形にする
● レインボー	利他、統合

その後、自分の中から描きたい色が出てきて最初に、無条件の愛を表すピンクを基調にした絵を何枚も描きました。その次に青色で宇宙の生成のイメージの絵を描きました。

そんな衝動が、紫、緑と続き、レインボー、ゴールド、光を意味する白に変化していったんです。

今、作品の中で一番多いのは、レインボーと白の組み合わせです。レインボーには「統合」の意味があるので、何かのスイッチを入れる重要な役割がある色のように感じています。もしか

系のエネルギーを持つているからなのかも知れません。

**魂の本質にフォーカスし
そのエネルギーを色で表す**

私は過去世でシャーマンなどを経験し、ヒーリングばかりしていた時代もあったようです。

でも、今生では、絵を通して、人々をさらに高いレベルまでサポートすることを選んで生まれてきたように感じ

**宇宙からのメッセージが託された
魂を輝かせる絵を届けたい**

も浮かんでいきます。ほとんどの場合、魂の本質を表すものだったり、一歩前に進むための言葉が多いようです。

さらに、その人に対するメッセージも浮かんでいきます。ほとんどの場合、魂の本質を表すものだったり、一歩前に進むための言葉が多いようです。

例えば、白は「純粋」「神との繋がり」。紫は「霊性の高さ」。ピンクは「慈愛」「無条件の愛」。

ある人から白、紫、ピンクの色を感じる場合、最初に感じる色がその人の持つ大きな特質になります。その人が持っているエネルギーだけではなく、その人に必要なエネルギーの色が浮かび上がることもあります。

さらには、それぞれ意味があります。例えば、白は「純粋」「神との繋がり」。紫は「霊性の高さ」。ピンクは「慈愛」「無条件の愛」。

クラリアントの絵を描く時は、その人の魂の本質にフォーカスしています。私はオーラが見えるわけではありませんが、「その人の魂のエネルギーを色で感じ取る」ことができます。宇宙の源と繋がりがながら、その人から感じた色をインスピレーションで表現していくんです。

したら、目覚めの色なのかも知れません。